

【ご案内】

2017年度 第6回臨地実習指導者講習会

（兼、医療技術向上・実習指導者教育研修プログラム）

平成26年度-30年度 文部科学省採択 実践能力強化型チーム医療加速プログラム

web.shs.kyushu-u.ac.jp/KK/

医療技術者 各位

時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素より本プログラムへのご理解とご協力に感謝します。

本プログラムでは2017年度の最後の臨地実習講習会（兼、医療技術向上・実習指導者教育研修プログラム）を下記の通り開催いたします。この機会に奮ってご参加ください（参加費無料）

記

日時 平成30年1月21日（日） 13:30-18:00

会場 九州大学 病院キャンパス 保健学科本館 講義棟3階 第5講義室（旧7番講義室）

開場時間（12時30分）以降、保健学科講義棟の階段で3階までお上がりください。

一実習指導者に必要な知識とチーム医療の実現に向けて一

総合司会 藪内英剛・藤淵俊王（九州大学大学院）

第1部 司会：西村弘幸（九州大学病院医療技術部）・藤淵俊王（九州大学大学院）

13:30-15:00

「官公庁における診療放射線技師の役割と期待」 東京医療保健大学大学院・准教授 小野孝二先生

「医療人に必要なマナー」 ビジネスマナー講師 谷澤優花先生

－休憩－

第2部 司会：中村泰彦（九州大学病院医療技術部長）・杜下淳次（九州大学大学院）

15:10-18:00 パネルディスカッション 「チーム医療の実践例と課題」

「九州大学病院における実践例と課題」 九州大学病院・診療放射線技師長 梅津 芳幸先生

「国立病院機構における実践例と課題」 九州医療センター・診療放射線技師長 折田 信一先生

「西日本におけるチーム医療の実践例と課題」 京都大学病院・診療放射線技師長 上田 克彦先生

「東北大学病院（関東以北）における実践例と課題」 東北大学病院・診療技術部長 梁川 功先生

「大学と学生が準備すべきこと」 帝京大学福岡医療技術学部・教授 橋田 昌弘先生

「画像検査の必要性と診療放射線技師による検査説明」

大阪市立大学医学部附属病院・保健主幹 市田隆雄 先生

「総合討論」

お問い合わせ先：事務局（kkoffice@med.kyushu-u.ac.jp）
文責 プロジェクトリーダー 杜下淳次（2017/12/09）

【開催予告】

2018年度 医療技術向上・実習指導者教育研修プログラム

(兼、臨地実習指導者講習会)

平成26年度-30年度 文部科学省採択 実践能力強化型チーム医療加速プログラム

web.shs.kyushu-u.ac.jp/KK/

医療技術者 各位

時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より本プログラムへのご理解とご協力に感謝します。

2018年度(本プログラムの最終年度)は主に新規受講者を対象とした4回の講習会を開催します。これは、臨地実習指導者および医療技術向上を目指す方を対象とした人材育成プログラムです。この講習会では、受講者のご都合に合わせてA講習会とB講習会から各1回の合計2回に出席して頂くと単年度で「医療技術向上・実習指導者教育研修プログラム」の全ポイント(14ポイント)が取得でき、「実践能力強化型チーム医療教育連絡会議」が「臨地実習指導者」として認定します(医療技術向上・実習指導者教育研修プログラムの修了書を兼ねる)。是非この機会に多くの方のご参加をお待ちしております(参加費無料、事前登録必要、1回だけの参加も可能)。

具体的な講習会の内容と講師、4つの受講パターンを以下に示します。なお、2014-17年度に開催した講習会で全ポイントを取得されている方は出席の必要はありません。しかし再受講は歓迎します。これまでの講習会でポイントが不足している方は2018年度内に不足しているポイントを取得してください。これまでの参加者の取得ポイントについては事務局までご連絡ください。

A₁(およびA₂)講習会の内容(7ポイント)()内は講師

- ・医療安全およびその実践(信州大学 平野浩志先生)
- ・放射線画像検査の必要性和検査内容の患者への説明(大阪市立大学 市田隆雄先生)
- ・救急医療と画像検査に関連した患者容態変化への対応(りんくう総合医療センター 坂下恵治先生)
- ・最新の放射線治療(徳島大学 生島仁志先生)
- ・最新の画像検査(東京女子医科大学 長尾充展先生)
- ・放射線関連機器の保守管理(東千葉メディカルセンター 梁川範幸先生)
- ・医療人に必要なマナーと患者接遇(ビジネスマナー講師 谷澤優花先生)

B(およびB₂)講習会の内容(7ポイント)()内は講師

- ・静脈路からの抜針止血に関する医学的知識および臨床的技術の習得(九州大学 藪内英剛先生)
- ・肛門へのカテーテル挿入と下部消化管検査における造影剤と空気の注入および画像誘導放射線治療(IGRT)時の空気の吸引(九州大学 佐々木智成先生)
- ・院内感染(福岡大学 串間尚子先生)
- ・放射線被ばくに関する知識の再習得と被ばく相談への対応(総合病院国保旭中央病院 五十嵐隆元先生)
- ・実習指導要領の活用と実習生の評価(純真学園大学 吉田 豊先生・九州大学 藤淵俊王先生)
- ・臨地実習に参加する学生を指導する心構え(九州大学 中村泰彦先生)
- ・医用画像情報の管理(富士フィルムメディカル株式会社 畔柳宏之先生)

2018年度の開催日(会場は九大施設の予定)

| | | |
|--------------------|----------|----------------|
| A ₁ 講習会 | 4月21日(土) | 第7回臨地実習指導者講習会 |
| B ₁ 講習会 | 6月24日(日) | 第8回臨地実習指導者講習会 |
| A ₂ 講習会 | 7月 8日(日) | 第9回臨地実習指導者講習会 |
| B ₂ 講習会 | 8月25日(土) | 第10回臨地実習指導者講習会 |

土曜日はアフタヌーンセミナー、日曜日はモーニングセミナーとして開催します。

4つの受講パターン

- ① A₁ 4/21(土) と B₁ 6/24(日)
- ② A₁ 4/21(土) と B₂ 8/25(土)
- ③ B₁ 6/24(日) と A₂ 7/8(日)
- ④ A₂ 7/8(日) と B₂ 8/25(土)

お問い合わせ先：事務局(kkoffice@med.kyushu-u.ac.jp)
文責 プロジェクトリーダー 杜下淳次(2017/12/09)